

# 紛争鉱物対応方針

2011年11月1日制定 2013年2月1日改定 2014年7月1日改定

コンゴ民主共和国およびその隣接国で採掘された4鉱物〔(タンタル、錫、タングステン、金) = 「紛争鉱物」〕が武装勢力の資金源となり、紛争、人権侵害、環境破壊を助長している状況に鑑み、ニコンは調達パートナーの協力のもとに、武装勢力が採掘・仲介した「紛争鉱物」を使用しない方針です。

## 運用方針

ニコンはOECDの紛争鉱物デュー・ディリジェンス・ガイダンスに沿って調査を実行、継続していきます。調達パートナーにおかれましては、紛争鉱物問題に関するニコンの対応方針をご理解、ご賛同いただくとともに、ニコンが実施する調査や監査にご協力いただき、サプライチェーン全体で鉱物資源の責任ある調達に取り組むことをお願いいたします。